様式第４号（第８条関係）

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー・給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備

・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生ずる設備・放電加工機設置届出書

|  |
| --- |
| 年　　月　　日　（宛先）山鹿市消防本部消防長届出者住所氏名　　　　　　　　　　　　電話 |
| 防火対象物 | 所在地 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話　　　　　　　 |
| 名称 |  | 主要用途 |  |
| 設置場所 | 用途 |  | 床面積 | ㎡ | 消防用設備等又は特殊消防用設備等 |  |
| 構造 |  | 階層 |  |
| 届出設備 | 設備の種類 |  |
| 着工（予定）年月日 |  | 竣工（予定）年月日 |  |
| 設備の概要 |  |
| 使用する燃料・熱源・加工液 | 種類 | 使用量 |
|  |  |
| 安全装置 |  |
| 取扱責任者の職氏名 |  |
| 工事施工者 | 住所 |  |
| 氏名 |  |
| ※受付欄 | ※経過欄 |
|  |  |

備考

１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

２　法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。

３　階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、屋外と記入すること。

４　設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。

５　設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。

６　火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあっては、使用量欄には１時間当たりの

入力を記入すること。この際、電気を熱源とする設備にあっては、１キロワットを８６０

キロカロリーに換算すること。

７　※印の欄には、記入しないこと。

８　当該設備の設計図書を添付すること。